
まごころ、ひとつ

はなび

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

まごころ、ひとつ

【Nコード】

N3569F

【作者名】

はなび

【あらすじ】

後遺症の残る重たい恋愛をしてしまった真^ま心。ずっと引きずってきたけれど、やっと新しい出会いに恵まれて、普通の幸せをつかめるはずだった。それなのに！後遺症を残して消えた張本人が涼しい顔をして現れた。しかも性格ひねくれ放題。さらには……。

はじまりは

始まりは、カミナリだった。

そして行き着いたところも、カミナリだった。

世の中で、二番目に嫌いなのに。なぜか、縁がある。

雷神様とアゲハ蝶なんて。

センス疑うよね。

シャレみたいな話だけど、それが私だって。

おまえのイメージだ、と言い張られたよ。

雷神様の方かな、アゲハ蝶の方かな。どちらにしても、笑える刻印。

誰も、笑ってはくれないけど。

消えない刻印が、忘れるな、と何度も何度も繰り返して告げている。そんな刻印などなくても、十年以上、私の心は帰ってこなかったのだから。

もっと別の刻印でも良かったんだよね、ホントは。

ようやく、だったんだよ。

いまでも、カミナリは嫌い。

けれど、ようやくカミナリの季節も過ぎて、カミナリに怯えずに暮らせる穏やか景色が広がり始めていた。

思い出に揺るがされないくらいには大人になっていた。

そして、あきらめていた「普通の現実」が、手を伸ばせば届くところにあって。

そこに、ようやく、たどり着いたところだったのに。

でも、そちらも同じだったみたいだね。

ようやく、自分の力で、この世界で、踊れるようになったばかりだったんだってね。全てを振り払って、捨ててまで選んだ道が拓かれたばかりだったんだってね。

それなのに。

どうして現れたんだろう。

雷鳴轟く雨の中。

親子連れのアゲハチョウが二匹、舞っている。

花咲く野原に、休むことでもできず、飛び続けている。

探しているのは。

誰ですか。

探していたのは。

まじゅうろ、ひとつ。

はじまりは（後書き）

お読みくださった皆様、ありがとうございます。

希望の小説ランキングへ掲載できないことになり、別サイトへ移動することにしました。

引っ越しに伴い、少し、シリアス系のお話だったので、文体およびお話の構成を改稿しています。

こちらの掲載は、後日消去する予定です。

よろしければ、引き続きご覧いただけましたら幸いです。

（重複してお読みいただくことになりますが……）

新しいサイトはこちらです。

まごころ <http://hanabi19.blog90.fc2.com/>

この下にも掲示されています

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3569f/>

まごころ、ひとつ

2010年12月19日02時11分発行